

平成27年 第8回別海町教育委員会 会議録

1 開催日時 平成27年8月10日(月) 午前10時00分から午前10時30分

2 開催場所 別海町役場 町議会第2委員会室

3 出席委員 (4名)

教育委員長	大塚保男
教育委員長職務代理者	木村江里
教育委員	上田茂
教育長	真籠毅

4 欠席委員 (1名)

教育委員	伊勢浩子
------	------

5 出席職員 (8名)

教育部長	中谷隆弘
教育部次長	上杉光博
学務課長	佐々木栄典
学務課主幹	福原義人
学務課主幹	松田勝広
学務課主査	小野勝彦
生涯学習課主査	戸田博史
西公民館館長	石川誠

6 議事日程 議案第1号 西別湿原ヤチカンバ群落地保護対策検討委員会委員の委嘱について

議案第2号 平成28年度に使用する小・中学校特別支援学級用教科用図書
の採択について

－【開 会】－

大塚委員長

ただ今から、平成27年第8回の別海町教育委員会会議を開会いたします。

本日の出席委員は、4名です。別海町教育委員会会議規則第5条の定足数に達していますので、会議は成立いたします。

それでは開会にあたりまして、私から一言ご挨拶を申し上げます。

昨今、台風の影響か最高気温が30度を超える猛暑日や、曇天であっても蒸し暑い日が続くなど、体調管理に気を遣う昨今であります。

さて、学校におきましては、夏休みも後半となりましたが、子ども達は、少年団活動や部活動に励んでいる姿、地域行事で元気に活動している姿などが見受けられ、楽しく充実した夏休みを過ごしていると思っております。

大きく成長した一人一人の子どもたちの成果が、2学期の学校生活に繋がっていくように期待したいと思います。

また、私たち教育委員の研修会である第52回北海道市町村教育員研修会が、7月9日木曜日に札幌で開催されました。

この研修会に併せて、前日は、安平町教育委員会のコミュニティースクールの取り組みを実施校である追分小学校で研修しました。

また、最終日には、当別町教育委員会を訪問し、小中一貫教育についての取り組みを見聞することができました。

おかげさまで、有意義な研修にすることができました。

この研修に当たりまして、連絡調整、事前の準備等をはじめ、随行していただきました事務局職員にお礼を申し上げ挨拶にかえさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

－【前回会議録の承認】－

大塚委員長

それでは日程第2、会議録の承認に入ります。

前回、第7回の会議録について、事前に各委員さんに事務局から送付しておりますので、訂正・ご意見等がありましたら発言をお願いいたします。

いかがでしょうか。

(「なし」声あり)

大塚委員長

無いということですので、第7回の会議録については承認することとしてよろしいですか。

(「はい」の声あり)

大塚委員長

会議録について、承認することといたします。

－【報 告】－

大塚委員長

それでは、日程第3、報告に入ります。

真籠教育長から報告事項をお願いいたします。

6月15日に開催されました、第7回の教育委員会議以降から本日までの行事や実施事業等について報告します。

まず、15日午後1時から教育委員による別海高校への訪問を行っております。

翌16日には、野付小・中学校の指導主事訪問と野付中学校区における幼小連携野付学交流会が開催され、教育長と古森指導参事が出席しております。また、野付学の学習の一環として、アマモ研究を野付漁協と野付中学校が合同で進めることとなり、教育長が野付漁協を表敬訪問しております。

翌17日午後1時30分から定例教頭会議が開催され、校内支援システムのデモが行われております。

翌18日には、午前9時30分から根室教育局の指導監訪問が上西春別小・中学校で行われ、教育長・谷口指導主幹が参加しております。

翌19日には、午前10時から議会全員協議会が開催されております。

22日、23日の両日、羅臼町において根室管内教育委員研修会が開催されております。

また、23日より26日の間で、平成27年度第2回議会定例会が開催され、本町の行政執行方針、教育行政執行方針が示されております。

25日には、平成27年度第1回図書館協議会が別海町図書館で開催されております。

29日には、午前10時30分から平成27年度学校給食センター運営協議会が開催されております。

同日、午後7時から東京・別海ふるさと会の帰省ツアー交流会がふるさと交流館で開催され、教育長が出席しております。

翌30日には、午前10時から別海小・中学校の教育局指導監訪問があり、教育長・指導主幹が参加しております。

同日、午後3時30分から定例の公立幼稚園長会議が開催されております。

7月1日ですが、平成27年度第2回生き抜く力向上策定プロジェクト会議が開催され、秋田・富山・新潟県の先進地視察に行った3チームから視察調査報告がありました。

翌2日には、午前10時から別海中央小学校に教育長が訪問し、全普通学級に設置された実物投影機の実践状況を視察しております。

同日、午後1時30分から定例の校長会が開催されております。

翌3日午前10時から教育委員による学習会が開催されております。

同日午後3時から別海中央小において、平成27年度特別支援教育推進委員会が開催され、教育長が出席しております。

6日午後1時30分から、教育施設整備等を行った寺井建設株式会社に地域貢献に対する感謝状の贈呈式が教育長室で行われております。

翌7日には、地区予選を勝ち抜き全道大会出場を決めた、別海町陸上少年団11名が挨拶に訪れ、町長・教育長が激励しております。

翌8日から10日まで、北海道市町村教育研修会に大塚委員長を始め、教育委員3名、職員1名が参加しております。また、先進的にコミュニティスクールを導入している安平町、小中一貫教育に取り組んでいる当別町を視察し、研修を深めております。

12日には、午前9時30分から第48回別海町陸上フェスティバルが町陸上競技場で開催されております。教育長が出席しております。

同日、中春別中学校、野付中学校で体育祭が開催され、教育長が出席しております。

翌13日午後4時から根室教育局佐藤次長が訪れ、教育長と女性教職員の管理職登用等の推進について意見交換をしております。

翌14日午前10時から定例教頭会議を開催しております。今回から会議の進め方としてテーマを設けた協議方式に変更しており、18校の教育内容や課題の共有・情報共有等を狙いとしています。

同日午後3時30分から全道大会に出場する、別海中央中野球部、卓球部等の生徒が町長・教育長を表敬訪問しております。

翌15日午後4時30分から教職員（別海町は8名）の永年勤務者表彰を行っております。

17日午後2時から平成27年度別海町保幼小中高生徒指導連絡協議会研修会を開催しております。

22日ですが、午後1時30分から仮称）生涯学習センターの建設費用にとカラオケさくら愛唱会より寄附を受けております。

翌23日午後4時30分から別海中央中学校野球部が第32回全日本少年軟式野球北海道大会で準優勝となり、8月に茨城県水戸市で開催される東日本野球大会への出場権を得た報告が町長・教育長にありました。全国での活躍を期待したいと思います。

翌24日午後2時30分から平成27年度給食一品「まごはやさしい」レシピコンテストの選考会が開催されました。豆類・種実・海藻・野菜・魚類・キノコ類・芋類の7部門で244作品の応募がありました。各部門の3位までを入賞とし、その中から、さらに、金賞・銀賞・銅賞を決定しております。なお、この入賞レシピの中から、実際に学校給食のメニューに加え、子どもたちへの食の大切さを学ぶ機会に結びつけてまいります。

翌25日ですが、本年第2回目の公立高校配置計画地域別検討協議会が午

真籠教育長

後 2 時から別海町のぷらと会議室で開催され教育長が出席しております。

27 日ですが、午前 10 時から教育長の出前トークを別海中央小学校で開催しております。別海中央小中の教職員約 20 名が参加し、抱えている課題や教育委員会への要望など積極的な意見交換が行われました。

同日 15 時からマルチメディア館でマイクロソフト社による最新技術のシステムデモ、午後 6 時 30 分からは別海町の社団法人 B e - W.A.C、マイクロソフト社、北海道、別海町等の主催によるテレワークシンポジウムが開催されております。これは、旧光進小中学校に光ファイバーの高速通信網の整備を行い、民間会社等を誘致してテレワークオフィスとして活用することを進めるものです。

翌 28 日には午前 10 時より第 2 回臨時議会が開催され、上西春別中学校校舎改築工事の契約等が承認されております。

同日午後 3 時 30 分に野付・別海中学校合同野球チームが、8 月に稚内市で開催される中体連野球大会への出場報告を副町長、教育長に行いました。

30 日には、午後 1 時 30 分から教育長の出前トークを中西別中学校区で開催しております。

翌 31 日には、午後 2 時 30 分から校長会夏季研修会が開催され、「求められる人材の資質」をテーマにパネルディスカッションが行われております。

8 月に入り、2 日には午前 8 時 15 分から「スポーツセンター祭り 2015 夏」が開催されております。小中学生 140 名、スタッフ 120 名が参加し、様々な種目を競ったり体力測定などが行われております。

4 日には、中標津町役場会議室にて第 14 地区教科用図書の第 3 回採択教育委員会協議会が開催され、慎重審議の上、中学の新しい教科図書の選定が行われております。

以上雑駁ではありますが、報告とさせていただきます。

－【議 事】－

大塚委員長

ありがとうございました。それでは、日程第 4、議事に入ります。

今日の議案は 2 件となっております。

議案第 1 号「西別湿原ヤチカンバ群落地保護対策検討委員会委員の委嘱について」事務局から説明願います。

生涯学習課主査

はい。

大塚委員長

生涯学習課主査。

生涯学習課主査

それでは議案第 1 号「西別湿原ヤチカンバ群落地保護対策検討委員会委員の委嘱について」説明いたします。

本議案は、議案書 5 ページに掲載しております西別湿原ヤチカンバ群落地

生涯学習課主査	保護対策検討委員会設置規則第3条に基づき、委員の委嘱を行うものです。 今回委員として委嘱するのは、議案書2ページに示しておりますとおり6名で、任期は平成27年9月1日から平成29年3月31日となります。 委嘱を予定する6名につきましては、議案書3ページから4ページにかけて経歴を載せております。 本町のヤチカンバを発見した栗野武夫氏、北大大学院地球環境科学研究院教授で北海道文化財保護審議会委員の大原雅氏、本町の文化財保護審議会委員の金澤裕司氏、帯広畜産大学助教で植生学がご専門の佐藤雅俊氏、元東北大学植物園園長で史跡旧奥行臼駅通所整備検討委員でもある鈴木三男氏、本町のヤチカンバについて現在に至るまで調査研究をされている藤村善安氏の6氏で、いずれも道東の湿原や植物学に精通している方ばかりです。 委員会の開催予定回数ですが、今年度は10月頃に1回、来年度2回ほど予定しております。来年度中にはヤチカンバ保護対策の基本的方向性を固めていきたいと考えております。 以上で説明を終わります。
大塚委員長	議案第1号について、内容説明が終わりました。これについてご質問ご意見等がありましたお受けいたします。
真籠教育長	はい。
大塚委員長	教育長。
真籠教育長	ヤチカンバの現状や課題など説明してください。
生涯学習課主査	はい。
大塚委員長	生涯学習課主査。
生涯学習課主査	ヤチカンバの現状ですが、周辺に乾燥化させるための大きな側溝が掘られておりまして、それが、まず1つ大きなヤチカンバ群落地の乾燥化の原因となっております。 ヤチカンバの生息地が乾燥化すると、ヤチカンバ以外の植物が育つ環境ができてしまい、ヤチカンバと競争となってヤチカンバが負けてしまうという状況になります。 そのため、湿原の状況をどのように復元・維持させていくのかということが1番の課題となっておりますので、専門的な方々にいろいろ英知を集めていただき、何とか解決策を見出していきたいということになっております。以上です。
大塚委員長	乾燥化しているということで減りつつあるということですか。
生涯学習課主査	正確な調査はしてませんが、栗野先生に聞きますと、かなり減ってきているのが現状ではないかということです。
大塚委員長	ありがとうございます。

大塚委員長	その他にご質問ご意見等ありませんか。 (「なし」の声あり)
大塚委員長	ご質問等がなければ採決いたします。議案第 1 号について原案のとおり可決することにご異議ありませんか。 (「異議なし」の声あり)
大塚委員長	異議が無いようですので、議案第 1 号について原案のとおり決定することといたします。 続きまして、議案第 2 号「平成 2 8 年度に使用する小・中学校特別支援学級用教科用図書の採択について」事務局から説明願います。
学務課主幹	はい。
大塚委員長	学務課主幹。
学務課主幹	議案第 2 号「平成 2 8 年度に使用する小・中学校 特別支援学級用教科用図書の採択について」説明します。 平成 2 8 年度に使用する小・中学校用教科用図書については、根室管内 1 市 4 町の教育長で構成する第 1 4 地区教科用図書採択教育委員会協議会が、8 月 4 日中標津町役場で開催され、議案書 8 ページ、9 ページにあります別紙 1 及び 3 ページ別紙 2 のとおり了承されています。 小・中学校の特別支援学級においては、学校教育法附則第 9 条により、教科用図書以外の教科用図書を使用することが出来ることとなっており、北海道教育委員会教育長通知の「平成 2 8 年度に使用する教科用図書のうち同法附則第 9 条に規定する教科用図書の採択基準」に基づき、教科により当該学年用の文部科学省検定済教科書を使用することが適当でない場合には、議案書 8 ページから 1 1 ページにあるものを採択することとされています。 また、当該採択協議会内に、根室管内から校長先生や教頭先生、ベテランの先生方等 4 8 名で構成されている調査委員会があり、各教科別に慎重な調査研究、審査が行われました。 協議会内では、一部、意見として、昨年度の小学校の教科用図書同様、一部の学校ではデータベース化された教科書を使用している学校もあることから、平成 2 9 年度全部改訂時には児童生徒は紙ベース、先生方にはデータでもらえるよう仕組みづくりの検討が必要との意見もありましたが、基本的には、現在使用している教科書を変えないということで採択されていること申し添えます。 以降、議案の朗読をもって提案しますので、議案書の 7 ページをお開きください。 議案第 2 号「平成 2 8 年度に使用する小・中学校、特別支援学級用教科用図書の採択について」

学務課主幹	平成28年度に別海町立小・中学校、特別支援学級で使用する教科用図書について、下記のとおり採択する。 平成27年8月10日 別海町教育委員会教育長 真籠 毅 記 1、文部科学省検定済教科書の下学年用 84点（8ページ、9ページの別紙1・2） 2、文部科学省著作教科書 264点（10ページの別紙3） 3、一般図書 313点（11ページの別紙4） 以上です。採択に関する承認、ご審議よろしくをお願いします。
大塚委員長	議案第2号について、内容説明が終わりました。これについてご質問ご意見等がありましたお受けいたします。 （「なし」の声あり）
大塚委員長	ご質問等がなければ採決いたします。議案第2号について原案のとおり可決することにご異議ありませんか。 （「異議なし」の声あり）
大塚委員長	異議が無いようですので、議案第2号について原案のとおり決定することといたします。 （「はい」の声あり）
大塚委員長	よろしく願いいたします。 －【その他】－
大塚委員長	それでは、日程第5、その他に入ります。その他で何かございますか。
教育部長	はい。
大塚委員長	教育部長お願いします。
教育部長	先ほど、教育長からの報告事項でも触れておりましたけれども、光進小中学校の利活用の関係ですが、テレワークの実証事業ということで、BeW・A・Cという地元の一般社団とマイクロソフト社・町・道でコンソーシアムを組み、実証事業の指定採択を7月に受けております。 先ほど、シンポジウムの話が出ましたが、実際には、8月24日からマイクロソフト社の6グループ19名が、実際に入ってくるようになっております。 初回は、1週間程度の滞在ですが、9月からは1グループ2週間程度、職員住宅に滞在しながら、校舎を事務所としてテレワークを行っていく予定となっております。 10月以降についてはまだ未定ですが、本年度、テレワークの実証を行い、来年度以降、テレワークが定着するかどうか検証していく形になるかと思っております。

教育部長

教育委員会としては、施設を持っておりますので、施設整備について、期間が決まったのが最近ですが、間に合わせるべく対応しております。

大塚委員長

現在の状況については、今説明したような状況になっております。

ありがとうございます。

他に何かございますか。委員さん方から何かございますか。

(「なし」の声あり)

大塚委員長

以上で本日予定していました案件については全て終了いたしました。

これをもちまして第8回の教育委員会を閉会いたします。皆さんどうもご苦勞様でした。

－【閉 会】－